

## 山形県立中央病院で診療を受けられた皆様へ

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究の対象者に該当する可能性のある方で、情報を研究目的に利用、または、提供されることを希望されない場合は、下記の間合せ先にお問合せください。

研究課題名	日本外傷データバンクへの外傷患者登録と登録データを用いた臨床研
該当者	当院を受診した外傷患者様でAIS重症度スコアが3以上の外傷を有する
当院の研究責任者	救急科 武田健一郎
研究代表者	佐賀大学医学部付属病院 高度救命救急センター教授 阪本雄一郎
本研究の目的	現在行われている外傷診療とその結果に関するデータを全国規模で広く集積し、分析を行う。各施設における外傷診療のデータを全国データと比較することにより各参加施設における診療の現状を明らかにし、診療の質向上につなげる。集積された全国データを分析し、どの診療行為が予後を改善しうるか明らかにする。診断制度の向上、予後予測指標の作成などの研究を実施する。
実施予定期間	2026年3月31日まで
研究の方法	上記に該当する方の下記の情報を日本救急医学会統合データベース内の日本外傷データバンク専用のウェブサイトから入力する。2023年11月1日現在、全国の302施設が本研究に参加している。データバンクに蓄積されたデータは参加施設に提供され、解析に用いられる。また、全国データを元に各病院の診療の質評価、新たな死亡予測モデルの作成と検証、病院前救護や病院における診療の内容と予後の関連の明確化、AIS診断コードを用いた臓器損傷の有無を予測するモデルの作成、外傷の経年変化、生命予後と関連する要因などの分析を行う。
研究に用いる試料・情報の種類	<ul style="list-style-type: none"> <li>✓患者基本情報（年齢、性別、受傷日時など）</li> <li>✓受傷機転</li> <li>✓病院前情報（現場バイタルサイン、処置など）</li> <li>✓転院搬送情報</li> <li>✓来院時情報（バイタルサイン）</li> <li>✓既往歴</li> <li>✓検査所見</li> <li>✓救命処置</li> <li>✓輸血</li> <li>✓手術</li> <li>✓診断名（AISにより分類しコードを登録する）</li> <li>✓合併症</li> <li>✓入退院情報（入院先、入院日数、退院先、死亡など）</li> <li>✓退院時機能評価</li> </ul>
外部への試料・情報の提供・公表	研究代表者に提供します
個人情報の取扱い	個人を特定できる情報（氏名、住所、生年月日）を除外した形でデータベースへ入力します
利益相反	本研究に関連し開示すべき利益相反関係にある企業はありません。
お問合せ先	救急科 武田健一郎 023-685-2626